



## ECEQ 実施記録

### STEP1 について

2023年8月25日 13:30～14:30

事前に提出してトップリーダーカルテを参考にして、理事長・園長・副園長・主幹の4名を対象に1名ずつ15分かけてヒアリングを行った。

### STEP2 について

2023年8月25日 15:00～17:00

コーディネーターの佐藤先生・榎渕先生は10:30から来園し、各学年の保育を参観した。

19人の保育者が参加した。ステップ1で若手が思うように活躍していないという共通の課題があることがわかり、コーディネーターの佐藤先生の提案で若手・中堅・ベテランの3グループに分かれてワークを行った。

田の字ワークでは、園の魅力・園の課題・その原因・どんな園にしたいかを付箋に書いて話し合い、途中で共有の時間を作った。若手のグループでは、課題のところで、子どもの主体性を保育の中でどこまで尊重すべきか分からないという意見や、近くに控えていた行事をなんのために行うのか分からないという意見や職場の中で心理的安全性を感じられないという感想もあった。若手のグループをつくったことで意見を言いやすい雰囲気ができ、率直な意見を聞くことができたことは大きな成果であった。その結果に直面した中堅・ベテラン・園長も含め、反省しこの課題に向き合うことになった。



### STEP 3 について

2023年10月11日 15:00～17:00

ステップ2の結果を受けて若手を集めて行事のねらいや、子どもの主体性については対話する場を設け、行事では若手が活躍できるように配慮した。ステップ3の前に担任だけでなく皆に「問い」を作成してもらい、ステップ3で持ち寄った。

ステップ3では、20人参加し、学年ごとに5つのグループを作成した。

まず、直近の行事の成果や課題について振り返り話し合った。

次に持ち寄った問いをグループ内で発表し、子どもの姿・課題・保育者の願い・取り組み、問いを共有して、学年でどのような問いをつくるか話し合った。



### STEP 4 について

10月27日 9:30～16:30

参加者が100名ちかくなったことで分科会を増やし、0・1歳で1つ、2歳で1つ、3歳で2つ、4歳で2つ、5歳で2つの計8分科会をつくることにした。問いボードと付箋を貼りやすい共感できることを貼る共感ボードも各学年用意した。

9:20から9:30に2階ホールに集めてオリエンテーションを行った。一日のタイムスケジュールとECEQの説明をおこなった。



9：30から12：30は保育参観を行った。

0歳から5歳の保育室、園庭を見てもらった。普段どおりの保育ができたと事後アンケートでもあったように、保育者なりによく当日の様子をシュミレーションして臨んでいた。

参加者から問いの付箋がなかなか貼られなかったが、共感ボードにはたくさんの付箋が貼られていたそこには、普段のなにげない保育が評価されていて保育者の自信につながっていた。



13：00から13：45まで 分科会打ち合わせをおこなった。

ファシリテーターの先生と分科会の出る保育者が分科会の打ち合わせを行った。出された付箋をもとに、協議の柱を決めることがで、分科会への不安が無くなったとアンケート結果でもあがっていた。



13：45から15：30まで 分科会

8つの分科会で出された付箋からさらに聞きたいことを掘り下げ、発表園の保育者の寄り添うように進められた。



15:30から16:30 全体会

ホールに集まり、各分科会の報告を発表園の保育者が行った。

協議内容を言語化し伝えることで学びを明確にすることができた。



### STEP5について

若手・中堅・ベテランの3つのグループに分かれ、ステップ4を振り返った。

最初に出された付箋・意見などを得意・苦手・潜在能力・盲点に分類し、さらに個人の苦手・得意を同じ模造紙に貼って共有した。

その後、取り組みたいことを書いてもらい、個人・園・難しい・優しいに仕分けして、もっともやってみたいことに○をつけ、発表してもらった。最後にグループごとにプレゼンテーションを行った。



ECEQを通して、園内の最重要課題であった「若手が活躍できない」と「子どもの主体的な保育へも理解」についてチャレンジし、深く考える機会となった。また、園内が同じ目標に向かって団結することができ、同僚性の高まりを感じる。そして公開保育で評価していただいたことが保育者の自信につながっている。ステップ5で保育者から園長に向けて課題解決に向けての行動計画をプレゼンテーションできたことは保育者が主体的に保育に関わるきっかけとなったと感じる。コーディネーターの佐藤先生と榎渕先生が発表園の課題に寄り添い、進めていただいたここに感謝している。